

平成29年度 スクールプラン職員自己評価

子ども像	めざす子ども像に対する自己評価項目	評価観点（※各項目1点×3）	平均	達成率
自分を大切にし、友達と仲良くする子ども	気持ちの良い挨拶ができる	①大きな声 ②児童の目を見る ③笑顔	2.6	71.6%
	子どもの長所を積極的に評価して褒める	①やる気を起こさせる ②好奇心を持たせる ③機会を見逃さない	2.2	
	ソーシャルスキルに課題のある子どもに対して個別指導ができる	①課題の明確化 ②「北九州子どもつながりプログラム」の計画的実施 ③家庭生活環境等への理解	2.1	
	メンタルヘルスに留意して、心身の健康促進について意識的に取り組んでいる	①就業時間の遵守 ②体調管理 ③仕事以外に趣味を持つ	1.9	
	心の教育を推進している	①道徳の時間の確保 ②いのちの大切さを感じる指導 ③子どもの心をつかもうと努力	2.0	
進んで学び、よく考える子ども	授業の開始・終了時刻を守ることができる	①余裕をもった行動 ②計画性 ③実効性	2.4	66.7%
	子どもに応じた指導ができています	①AL型授業〔週1回以上〕の確保 ②基礎学力の定着 ③全校一斉学力補充時間などきめ細かい指導	2.1	
	教室がきれいである	①黙働の徹底 ②教師の机・鞆棚 ③掲示物・袋物(体操服、給食エプロン)・雑巾かけ	1.8	
	自らを向上させようとしている	①専門性 ②組織性 ③対応性	1.8	
	研修会等に参加し、専門性を身につけるための努力をしている	①校内研究授業 ②対外的な研修への参加 ③対外的な実践発表等	1.9	
善い行いを繰り返そうとする子ども	問題の処理が迅速である	①即日の対応 ②迅速な協議 ③解決に向けた具体的な見通しを立てる	2.2	78.3%
	諸帳簿(学習指導計画書等)を的確に記録してある	①日常的な記録作成 ②簡潔明瞭な内容 ③期限内の提出	2.2	
	場面に応じた言葉遣い、服装である	①丁寧な言葉遣い ②清潔な身だしなみ ③礼節をわきまえた立ち振る舞い	2.2	
	教師としてのモラル	①服務規律 ②個人情報取り扱い・守秘義務 ③愛情	2.2	
	保護者の意見を素直に聞いて対応している	①受容 ②傾聴 ③共感的理解に基づいた指導	2.5	
よく遊び、よく運動し、よく働く子ども	報告・連絡・相談が的確にできる	①学級(内)でのトラブルを個人で抱え込まない ②教師間におけるミケース会議の習慣化 ③学年や学校全体で問題を捉えることができる	2.3	73.9%
	他の教師と連携して仕事ができる	①忌憚なき意見交換 ②協調性 ③自己責任を果たしている	2.1	
	PTAや地域行事への参加・協力している	①登校指導 ②輪番行事 ③その他に学校が定めた地域行事活動	2.6	
	9カ年間を見通した小中連携や保小連携を行うための努力をしている	①情報交換 ②研修やレクリエーションへの参加 ③小中連携、保小連携行事への積極性	1.9	